

## 第8回 WoT-JP CGイベント WoTセキュリティ勉強会

2024/03/08

#### お知らせ



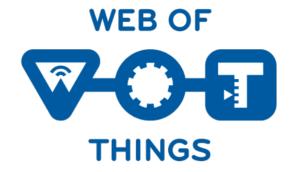
- マイクはミュートにしておいてください。
- カメラは使わなくても、大丈夫です。必要に応じて使用してください。
- 参加者の名前は可能であれば、本名を書いておいていただけると嬉しいです。
- このイベントでは録画を行いますが、一般公開するものではなく、関係者側で情報共有 するためとあとで取りまとめを行うために利用されます。
- 質問はあとで時間を設けていますので、その時に質問をしてください。もしくは、 チャットの方に記入していただければ、あとで取り上げます。
- 今日の資料は下記のURLにあります。
   https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/Event/20240308\_8th\_Security



## 本日のプログラム



時間	内容	講演者
17:00 - 17:05	オープニング	水嶌友昭
17:05 - 17:25	W3C WoTアーキテクチャ及びセキュリティ・プライバ シーガイドライン概要	水嶌友昭
17:25 - 17:45	IoTセキュリティ国際標準化動向	安次富大介
17:45 - 18:05	ECHONET Lite Web APIセキュリティ関連 検討状況	寺本圭一
18:05 - 18:55	パネルディスカッション「W3C WoTにおけるセキュリ ティ・プライバシーの課題と今後の取り組み」	講演者とパネリスト
18:55 - 19:00	クロージング	水嶌友昭



# W3C WoT Japanese CGについて

水嶌 友昭 株式会社インターネット総合研究所 W3C WoT-JP CG共同議長

2024/03/08

# 様々なIoTプラットフォーム









Smart Homes

Wearables

Healthcare







Power & Environment

Smart Cities

Manufacturing

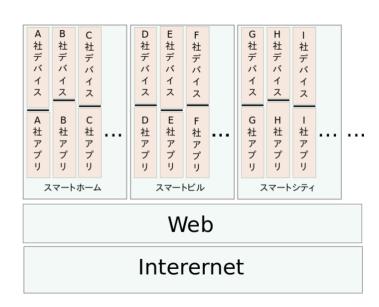
### IoTが持つ問題点 - サイロ化問題-



- ・様々なIoTプロトコル、プラットフォーム、 サービスがあるが、相互接続性に問題がある
- 複数のプロトコル、プラットフォーム、サービスを利用して制御をする場合(マルチプラットフォーム)に、システム開発コストが高くなり、管理や運用、保守が難しくなる



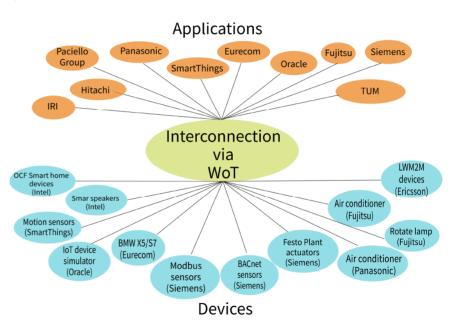
マルチプラットフォームにおけるサイロ化問 題対策は必須



## Web of Things(WoT)とは



- 異なるIoTプラットフォームを、 Web技術を使って、相互接続できるようにすることを目的に、Web技術の国際標準化を行うWorld Wide Web Consortium(W3C)で Web of Things(WoT)の標準化が行われている。
- WoTはプロトコルではなく、様々な プロトコル、プラットフォーム、 サービスがWoTに対応することに よって、異なるプロトコル、プラットフォーム、サービスを相互接続し やすくするための仕組みである。



### なぜ、Webなのか?

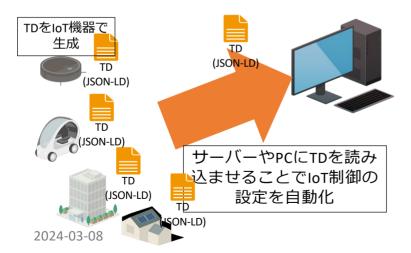


- IoTやネットワークシステム等の製品を制御する場合、ほとんどで、Web Interfaceが利用されている
  - そのため、IoTとWebでシームレスに通信できることが、重要になる
- 世界にはたくさんのWebエンジニアがいる
  - Web技術はInternetの世界で知られている技術の一つ
  - IoTの制御のためにWeb技術を使うことは、利用するための敷居(コスト)を下げることができる

#### WoTの基本的な仕組み



- IoT機器、IoTネットワークに接続や制御するため に必要となる情報(メタデータ)をWeb of Things の書式(Thing Description / TD)で記述する。
- サーバーやPCにTDを読み込ませることでIoTの制御の設定を行う
- TDはJSON-LDに準拠

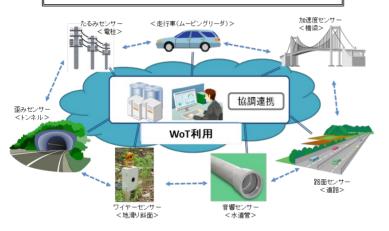


```
"@context": "https://www.w3.org/2022/wot/td/v1.1",
"id": "urn:uuid:0804d572-cce8-422a-bb7c-4412fcd56f06".
"title": "MvLampThing".
"securityDefinitions": {
 "basic sc": {"scheme": "basic", "in": "header"}
"security": "basic sc",
"properties": {
  "status": {
   "type": "string",
    "forms": [{"href": "https://mylamp.example.com/status"}]
"actions": {
  "toggle": {
    "forms": [{"href": "https://mylamp.example.com/toggle"}]
"events": {
  "overheating": {
    "data": {"type": "string"},
    "forms": [{
      "href": "https://mylamp.example.com/oh",
      "subprotocol": "longpoll"
```

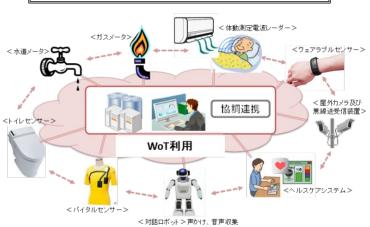
## WoTへの期待



#### 老朽化する様々な公共インフラの効率的な維持管理



#### 高齢化する地域住民の包括的な見守り・健康管理



### 標準化の進捗状況



- REC Track (=W3C仕様書)
- WoT Architecture:
  - Ver 1.0: <a href="https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-architecture-20200409/">https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-architecture-20200409/</a>
  - Ver 1.1: <a href="https://www.w3.org/TR/wot-architecture11/">https://www.w3.org/TR/wot-architecture11/</a> (2023年12月5日に勧告)
- WoT Thing Description (TD):
  - Ver 1.0: <a href="https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-thing-description-20200409/">https://www.w3.org/TR/2020/REC-wot-thing-description-20200409/</a>
  - Ver 1.1: https://www.w3.org/TR/wot-thing-description11/ (2023年12月5日に勧告)
- WoT Discovery:
  - https://www.w3.org/TR/wot-discovery/(2023年12月5日に勧告)
- WoT Profile:
  - https://www.w3.org/TR/2020/WD-wot-profile-20201124/ (FPWD)
  - 3rd Charter期間に標準化を行う予定

#### 3<sup>rd</sup> Charter



- 3<sup>rd</sup> Charter
  - https://www.w3.org/2023/10/wot-wg-2023.html
- Charter 期間
  - 2023年10月3日~2025年10月2日 (2年間)
- Scope
  - 新しいユースケースの収集(スマートシティ、スマートビルディングなど)
  - これまでに実装された機能の改善
  - 運用管理系の管理機能の改善
  - 新しいユースケースに基づく新しい機能の追加
  - 国際化対応、セキュリティ、プライバシー、アクセシビリティの改善
- Deliverables(Normative)
  - Architecture
  - Thing Description
  - Discovery
  - Profile

#### WoT-JP CGの目的



- WoT技術の日本国内での認知度の上昇
- WoT技術の普及促進
  - 日本でのWoTコミュニティの形成
    - 日本語による活発な議論形成
  - WoTの利活用事例やシステムの実装事例収集
  - WoT技術標準化議論へのフィードバック

## WoT-JP CGの活動



#### W3C WoT-JP CG

https://www.w3.org/community/wot-jp/ 共同議長 水嶌 友昭 (インターネット総合研究所)

東村 邦彦 (日立製作所)

ユースケースTF	アウトリーチTF	デプロイメントTF	トランスレーションTF
モデレータ: 水嶌 友昭 (インターネット総合研究所)	モデレータ: 安次富 大介 (東芝)	モデレータ: 東村 邦彦 (日立製作所)	モデレータ: 芦村 和幸 (W3C/慶應義塾大学)
WoTの社会実装に向けた、 日本発のユースケースや 実装例の創出 https://github.com/w3c/wot-jp- cg/tree/main/TF/Usecases	W3C WoT規格の普及に 向けて、国内の団体・企 業・開発者コミュニティ への啓蒙活動、他標準化 団体とのリエゾン活動 https://github.com/w3c/wot-jp- cg/tree/main/TF/Outreach	Web of Thingsを実装するために必要な日本語の技術資料の充実 https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/TF/Deployment	WoT活動の普及促進のためにWoT関連情報を翻訳 ・ダウンストリーム ・アップストリーム https://github.com/w3c/wot-jp-cg/tree/main/TF/Translation

## WoT-JP CGとWoT WG/IG との関係



#### [W3C WoT-JP CG]

日本主導でのWoT普及を加速

ユースケースTF 業界ユースケースの発掘

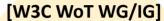
アウトリーチTF 国内展開加速/利用者の取り込み SDO, 企業, コミュニティ等

デプロイメントTF ライブラリ, ツール, 文書化

トランスレーションTF WoT仕様の日本語化 関連日本語情報の英語化

#### 連携

- 情報交換
- 各種提案
- 作業貢献



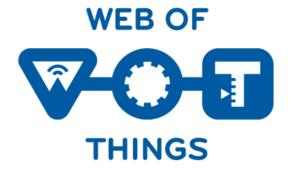
WoT技術の標準化作業

- W3C仕様書生成
  - 各種会合での議論
    - Thing Description
    - Architecture
    - Use Cases
    - Scripting
    - etc.
- 仕様書更新/公開
- PlugFest実証実験

#### WoT-JP CGの情報



- Blog
  - https://www.w3.org/community/wot-jp/
- Github
  - https://github.com/w3c/wot-jp-cg
- HomePage
  - https://wot-jp-cg.netlify.app/#/
- 問い合わせ用メールアドレス
  - group-wot-jp-chairs@w3.org
- WoT-JP CGへの参加について
  - WoT-JP CGのBlog(<a href="https://www.w3.org/community/wot-jp/">https://www.w3.org/community/wot-jp/</a>)にある「JOIN OR LEAVE THIS GROUP」をクリック
  - W3C会員であれば、「LOG IN」、そうでなければ、「REQUEST AN ACCOUNT」をクリック



W3C WoTアーキテクチャ 及び セキュリティ・プライバシーガイドライン概要

> WoT-JP Community Group 共同議長 水鳥友昭 2024/03/08



• ここの部分は別の資料で説明



## Thank you!

問い合わせ先 group-wot-jp-chairs@w3.org